

第5章 労働委員会の活性化

1 主な取組内容

- (1) 令和元年度は、「第3次岩手県労働委員会活性化計画（平成31年（2019年）～令和3年度（2021年度）」に基づき、大学、高校、民間企業等における「委員による出前講座」の実施、県の広報媒体やホームページ、就職情報誌などを活用したPR活動を行った。
- (2) また、県民サービスの向上につながる取組として、「労働相談専用フリーダイヤル」を引き続き運用するとともに、委員が県内各地に出向き実施する「出前無料労働相談会」について、土日の12地区に加え、試行的に平日の夕方に1地区で開催した。また、「月例無料労働相談会」を毎月実施し、県民の利便に配慮した。
- (3) 委員及び職員の資質の向上に向け、終結した事件についての委員間の情報共有やノウハウを目的に「審査・あっせん等終結事案研修会」を実施したほか、労働相談の概要を定例総会に毎月報告するとともに、「外部講師による研修」を年間2回開催した。加えて、委員を労働紛争解決に係る研修に計画的に派遣した。
- (4) これら取組の結果、労働委員会への労働相談件数は、活性化に取り組む前の平成24年に比べ、平成28年度に約5倍となり、その後は4倍を超える件数で推移しており、労働委員会の認知度は、着実に高まってきているものと考えられる。

2 今後の取組

労働委員会制度の更なる認知度向上を図るとともに、近年複雑、多様化している労働に関する法制度に確実に対応していくため、令和2年度以降も第3次活性化計画に沿い、計画的に活性化に取り組むこととする。

令和元年度労働委員会活性化の実施計画及び実施状況（重点事項）

(R1. 12. 31)

業務内容	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
労働委員会の活性化（認知度の向上、資質の向上、関係機関との連携）	<p>委員による無料相談会（土日）の開催（平日夜間の開催（試行）※市町村広報や求人誌等に掲載してPR</p> <p>委員による無料相談会（春季）北上、釜石、二戸、奥州、大船渡</p> <p>委員による無料相談会（平日夜間）盛岡</p> <p>委員による無料相談会（秋季）盛岡、遠野、宮古、一関、久慈</p> <p>活性化検討委員会 10/28</p> <p>活性化検討委員会 2/21</p> <p>委員による無料相談会（年度末）盛岡、久慈</p>																							
	<p>マスメディアを活用した広報の充実・強化（テレビ（3回）、ラジオ（13回）、ツイッター（21回）、いわてグラフ（4回）、県政記者クラブへの資料提供等（6回））</p> <p>【予定（1～2月）】（テレビ（1回）、ラジオ（3回）、ツイッター（5回）、県政記者クラブへの資料提供等（1回））</p>																							
労働委員会の活性化（認知度の向上、資質の向上、関係機関との連携）	<p>出前講座（7回）6/19、10/11、11/8、11/27、12/6、12/18、12/23</p> <p>岩手労働局</p> <p>7/26 外部講師による研修</p> <p>10/6 関係機関合同労働相談会（岩手労働局）</p> <p>11/22 外部講師による研修</p> <p>経営者協会</p> <p>大迫高</p> <p>県立大</p> <p>県立大</p> <p>県内企業等</p> <p>岩手大</p> <p>出前講座（1回）1/8</p>																							
	<p>10/1～10/31 バス車内ポスター掲示広告（周知強化月間）</p> <p>10/18 他県の審問見学（東京都）</p> <p>10/中旬～3/31 JR各駅ポスター掲示広告</p>																							
<p>労働委員会HPの充実（随時対応）</p>																								
<p>Be-jobフリー 掲載（毎月1日）</p>																								